平成28年5月13日

各　位

会　社　名　　株式会社フェニックスバイオ
代表者名　　代表取締役　藏本　健二
（コード番号：6190　東証マザーズ）
問合せ先　　専務取締役管理部長　田村　康弘
（TEL　082-431-0016）

東洋合成工業株式会社で販売開始される「PXB-able™」への新鮮ヒト肝細胞供給に関するお知らせ

当社は、以下のとおり、東洋合成工業株式会社において平成28年５月中旬から試験販売が開始されるReady to use 3D 新鮮ヒト肝細胞培養プレート「PXB-able™」に対し、当社がヒト肝細胞を供給することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

１．供給の内容等

東洋合成工業株式会社において５月中旬から試験販売が開始される、DILI（薬物性肝障害）予測試験用 Ready to use 3D 新鮮ヒト肝細胞培養プレート「PXB-able™」の製造に関しまして、東洋合成工業株式会社の、生物を生体に近い形態で培養することができる３次元細胞培養用プレート「Cell-able®」に、当社がヒト肝細胞キメラマウス（当社製品名：PXBマウス®）から採取した新鮮ヒト肝細胞を播種し、当社から東洋合成工業株式会社へ納入するものであります。

２．供給先の概要

（１）	名称		東洋合成工業株式会社
（２）	所在地		東京都台東区浅草橋一丁目22番16号
（３）	代表者の役職・氏名		代表取締役社長　木村　有仁
（４）	事業内容		・有機工業薬品・有機溶剤等の製造並びに販売 ・画像形成用の感光性材料の製造並びに販売 ・電子表示機器の材料等の開発、製造並びに販売 ・電池材料並びに電気二重層材料等の研究開発、製造並びに販売 ・酵素蛋白、細胞を特定形状化するための感光性樹脂の研究開発、応用品の製造並びに販売 ・倉庫業（液体化学品の保管管理） ・貨物運送取扱業
（５）	資本金		1,618百万円
（６）	設立年月日		昭和29年９月
（７）	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	該当事項はありません。
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

３．日程

供給開始日	平成28年５月中旬

４．今後の見通し

当社は、現在、当社が販売しておりますPXB-cells®（２次元新鮮ヒト肝細胞培養プレート）に加えて、本件により、当社のヒト肝細胞を持つキメラマウス（当社製品名：PXBマウス®）から採取した新鮮ヒト肝細胞の新たな活用方法として、また、東洋合成工業株式会社による販売によって販路拡大が図れるものと見込んでおります。

なお、本件が当期の業績に与える影響については軽微でありますが、将来的に公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以　上

（参考）当期業績予想（平成28年５月13日公表分）及び前期連結実績　　（百万円）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想（平成29年３月期）	1,422	354	347	299
前期連結実績（平成28年３月期）	1,217	190	149	125